

# 「平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ」 評価選定について

---

令和3年7月21日

平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ事務局

(国土交通省 近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所 調査設計課)

## ■ 評価項目

	項目	内容	評価
①	新規性	<p>提案されている技術を活用した仕組み・サービスの内容が、<u>他の地域で実用化されている既存のものに比して新たなもの</u>であること。</p> <p>※過年度の実証実験で新規性が示されている内容を基本としており、かつ<u>短期的な実用化可能性が示されている</u>提案であれば、<u>今年度の提案内容単体での新規性については不問とする</u>。</p>	<p>○：各項目に対応する提案がなされており、内容が適切である</p> <p>△：各項目に対応する提案がなされているが、内容が不十分である</p> <p>×：各項目に対応する提案がなされていない</p> <p>—：評価対象外（現地作業が発生しないため、安全対策等ができない場合など）</p>
②	実現性	<p>社会実験の実施にあたり、<u>関係機関との連携や一般来園者への安全対策</u>が十分に考慮され、<u>その他円滑かつ有用な実験の実施のための具体的な提案</u>がなされていること。</p> <p>加えて<u>新型コロナウイルスの感染拡大及びそれに伴う対策</u>実施等の社会情勢についても考慮すること。</p> <p>また、予定されている<u>費用負担が実施内容に見合う妥当なものであること</u>。</p>	
③	実用化可能性	<p>令和4年度以降の<u>実用化に向けたプロセスや、想定するビジネスモデル・運営主体等が具体的に示されており</u>、かつその内容が妥当であること。</p> <p>また、令和3年度の実証実験の計画が、<u>実用化に向けて想定される課題の解決策や運営体制等が検証できる内容となっていること</u>。</p>	
④	歴史的資産への配慮	<p><u>特別史跡・世界遺産である「平城宮跡」の文化財としての保存に対して、法令等の規制を踏まえた具体的な配慮や工夫</u>が示されていること。</p>	
⑤	周辺地域への展開可能性	<p>平城宮跡歴史公園で活用する新技術と連携した内容であること。また、<u>奈良県内のまちづくりへの今後の展開について、各地域の有する課題・ニーズとマッチしており、具体的かつ実現可能な内容なものであること</u>。</p>	
⑥	過年度における取組実施状況	<p>過年度に実施した社会実験で<u>令和3年度の提案内容につなげられる結果を出していること</u>。また、<u>関係機関との連携や来園者への安全対策を十分かつ円滑に行っていたこと</u>。</p>	

## ■評価結果案（一覧）

番号	企業名	実験テーマ	項目別の評価結果					
			①	②	③	④	⑤	⑥
1	エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社	② 効率的な公園のインフラメンテナンス	○	○	○	○	○	○
2	NTTドコモ株式会社	① 公園利用サービスの魅力向上	○	○	○	○	○	○
3	国際航業株式会社	② 効率的な公園のインフラメンテナンス	○	○	○	○	○	○
4	株式会社ジャパン・インフラ・ウェイマーク	② 効率的な公園のインフラメンテナンス	○	○	○	○	○	○
5	凸版印刷株式会社	① 公園利用サービスの魅力向上	○	○	○	○	○	○
6	西日本電信電話株式会社 奈良支店	③ データの収集・統合・分析、プラットフォームの整備	○	○	○	—	○	○
7	日本電気株式会社	③ データの収集・統合・分析、プラットフォームの整備	○	○	○	○	○	○
8	株式会社モピ	① 公園利用サービスの魅力向上	○	○	○	○	○	○